



ニュースを教育・研究の視点から発信する OTEMON VIEW

未来社会を支える無線通信とは？ 「高信頼制御通信」最前線

追手門学院が OTEMON VIEW を開設

学校法人追手門学院(大阪府中央区、理事長：田口順一)は大学公式 HP に特設サイト「OTEMON VIEW」を開設しています。

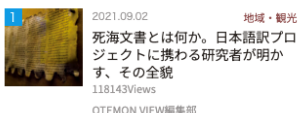
<https://newsmedia.otemon.ac.jp/>

OTEMON VIEW とは

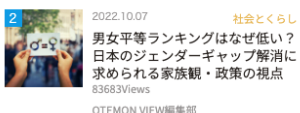
「ニュースの面白さは、見方次第。」をコンセプトに、日々移り変わる世の中の出来事を、追手門学院大学の教員らが教育・研究成果など専門的知見に基づいて読み解きます。

人気の記事

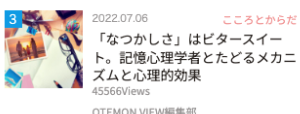
よく読まれている記事！



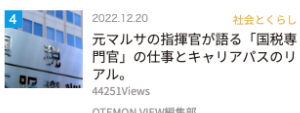
2021.09.02 地域・観光
死海文書とは何か。日本語訳プロジェクトに携わる研究者が明かす、その全貌
118143Views
OTEMON VIEW編集部



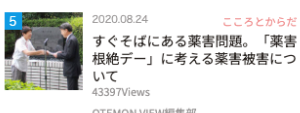
2022.10.07 社会とくらし
男女平等ランキングはなぜ低い？日本のジェンダーギャップ解消に求められる家族観・政策の視点
83683Views
OTEMON VIEW編集部



2022.07.06 こことからだ
「なつかしさ」はビタースイート。記憶心理学者とたどるメカニズムと心理的效果
45566Views
OTEMON VIEW編集部



2022.12.20 社会とくらし
元マルサの指揮官が語る「国税専門官」の仕事とキャリアパスのリアル。
44251Views
OTEMON VIEW編集部



2020.08.24 こことからだ
すぐそばにある薬害問題。「薬害根絶デー」に考える薬害被害について
43397Views
OTEMON VIEW編集部

OTEMON VIEW 人気記事ランキング

ニュースを教育・研究の視点から

無線 LAN (Wi-Fi) や携帯電話にも活用されている無線通信は、私たちの生活を支えるインフラとして欠かせない存在です。未来社会に求められる無線通信の実現には、どのような課題があり、さらなる技術革新が進められているのでしょうか。今回は、衛星通信から水中通信まで、幅広く無線通信を研究してきた理工学部・片山正昭教授による解説です。

(以下は主なポイント)

社会経済活動に欠かせない「無線通信」とは何か？

- 現在活用されている代表的な無線通信
- 公共インフラとなった無線通信の課題

遠隔制御を支える「高信頼制御通信」に迫る

- 遠隔制御の課題は「信頼性」にあり
- 機械と通信をトータルに設計することが、制御通信の未来を拓く

未来社会に向けて無線通信システムがめざすもの

- 通信補償機能で、産業用ロボット遠隔操作の信頼性を高める
- 人の振る舞いをモデル化し、人と機械を統合制御するシステムの確立へ

記事本体：<https://newsmedia.otemon.ac.jp/3750>



記事のイメージ

この資料の配付先：大阪科学・大学記者クラブ、北摂記者クラブ等

【発行元】

追手門学院 広報課

TEL：072-665-9166 蛸原・織田